



中学生の非核平和研修レポート

私が見聞きした

私は広島市を訪れ、まず最初に平和記念資料館へ行きました。そこには原爆に関する資料や原爆によって被害を受けたあらゆる物が展示してあります。高熱によって溶けた針やビン、爆風によってガラスの破片がつかさついたコンクリートの壁などです。これらの展示品は五十三年前に広島でおこったおそろしい出来事を私たちに伝えてくれます。

私が資料館で一番おそろしいのは、新潟にも原爆が落とす予定だったということでした。もし新潟にも原爆が落ちていたら町一面が広島のように灰になり、住んでいた人たちはほとんどが亡くなっていただろうでしょう。広島に原爆が落ちた後の写真は何度か見たことがあります、この景とは思えない地獄のような光景です。しかし、現存の広島はあの光景だった場所とはおおよそなほほとんど人が多く、緑が多い美しい町です。



研修に参加して 斉藤美香 (第五中学校三年)

私は新津市の非核平和研修で広島に行ってきました。広島は町は新潟に比べるととても発展した大きな町でした。私の身近にない路面電車なども走っていました。こんな大きな町に原子爆弾が落ちたのが信じられないくらいでした。私はこの研修で平和公園内の見学や平和祈念式典に参加し、被爆体験談などを聞いてきました。どれも心に残るものばかりでした。

まず行ったのは平和公園でした。歩いてみると、平和への思いをつづつたものや、いくつもして原爆ドームも見えてきました。よく本などで見たことがあった。形とか分かってはいたけど、実際に見るとやっぱり少し違う感じがして、この近くには原爆が落ちて、このドームだけが残ったと思うと、すごいというか不思議な感じを受けました。捕虜など多少してあったようだけれど、

しい町です。でも、町は元にもどっても人の心は簡単には元にもどりません。私は被爆者の山岡さんという方にお話を聞いてそう思いました。山岡さんは五十三年前、広島市の爆心地から一、三キロは離れた所に住んでいました。当時、男の人はいんなら戦場についていた。山岡さんたち一中学生が働いていました。働かなければ非国民と呼ばれ、日本が負けるとは知らされておらず、まさか広島に原爆のようなおそろしい爆弾が落とされるとは思わなかったそうです。山岡さんたち国民は日本の状況を知ることができなかったのです。

そして、八月六日に原爆は落とされました。山岡さんは最初直撃したと思ったそうです。上半身がなにかの下じきになり動けなくなり、誰かが助けてくれると思っていたけど、聞こえてくる声は「にげる」「助けて」といった悲鳴だけだったそうです。でも山岡さんのお母さんがさがしてきて助けてくれ、その時はじめて広島のおおそろしい光景を見たそうです。広島一面焼け野原で山岡さんの体も腕からは皮が垂れ、服はボロボロで、顔は全体が鼻の高さまでふくれあがり、髪はボサボサになっていました。そのかわりはた姿を見た友だちには「だれだ?」と言われ、友だちが川に飛びこみ、目の前で死んでいくところも見たそうです。そのことが一番つらかったといっていました。

お買物、ご用命は市内で

靴なら何でも揃うイザワ
※楽しくさをお届けします※

靴のイザワ

★駐車場あります

二番瀬前本店 ☎22-0626
長崎橋店 ☎24-5177

W 毎度、ありがとうございます。W

渡辺美容院

本町3 新津川(寄り)の下道通り ☎(22)0626

◇営業時間 9:00~18:00
◇9時前&18時以降は予約制

ヘアーステーション
わたなべ駅前店
新津駅前 ☎(22)2611

“ヒロシマ”

市では、平和の尊さを学び、戦争や核兵器の恐ろしさを次の世代に伝えるために、中学生の非核平和研修を行っています。今年は、2名の中学生が8月5日から3日間にわたり、被爆地広島を訪れました(引率：松井美明第五中学教頭)。今号ではその2人の感想文をご紹介します。

広島に行つて 星野 恵 (第五中学校三年)



私は広島市を訪れ、まず最初に平和記念資料館へ行きました。そこには原爆に関する資料や原爆によって被害を受けたあらゆる物が展示してあります。高熱によって溶けた針やビン、爆風によってガラスの破片がつかさついたコンクリートの壁などです。これらの展示品は五十三年前に広島でおこったおそろしい出来事を私たちに伝えてくれます。

山岡さんは五十三年前、広島市の爆心地から一、三キロは離れた所に住んでいました。当時、男の人はいんなら戦場についていた。山岡さんたち一中学生が働いていました。働かなければ非国民と呼ばれ、日本が負けるとは知らされておらず、まさか広島に原爆のようなおそろしい爆弾が落とされるとは思わなかったそうです。山岡さんたち国民は日本の状況を知ることができなかったのです。

そして、八月六日に原爆は落とされました。山岡さんは最初直撃したと思ったそうです。上半身がなにかの下じきになり動けなくなり、誰かが助けてくれると思っていたけど、聞こえてくる声は「にげる」「助けて」といった悲鳴だけだったそうです。でも山岡さんのお母さんがさがしてきて助けてくれ、その時はじめて広島のおおそろしい光景を見たそうです。広島一面焼け野原で山岡さんの体も腕からは皮が垂れ、服はボロボロで、顔は全体が鼻の高さまでふくれあがり、髪はボサボサになっていました。そのかわりはた姿を見た友だちには「だれだ?」と言われ、友だちが川に飛びこみ、目の前で死んでいくところも見たそうです。そのことが一番つらかったといっていました。

お買物、ご用命は市内で

=新製品ご紹介= 体にやさしいお菓子シリーズ

ホウレン草ガレット
バターとパルメザンチーズでツテしたホウレン草を入れました。

にんじんガレット
バターでツテしたにんじんを入れました

☎ コーヒー祭り 100g -320円 10月2日(金)・3日(土)・4日(日)

枝豆プリン
卵の白身だけで作ったココナツ風味のプリンと枝豆のプリンの2層のプリンです。

ごまプリン
卵の白身だけで作ったココナツ風味のプリンとごまのプリンの2層のプリンです。

にいつ オサカヤ
本町2 ☎22-0112